

広報みはま



Jun.2019

6

No.581

主な記事

- 第31回美浜・五木ひろしふるさとマラソン P 2 ~ 5
- 美浜町地域防災計画を見直しました P 6 ~ 7

第31回

美浜・五木ひろしふるさとマラソン開催



5月12日に、第31回美浜・五木ひろしふるさとマラソンが、丹生から菅浜までの海岸線コースで開催されました。

今大会では、20 kmの部を廃止し、ウォーキングの部を新設しました。大会には、北は北海道、南は九州まで、全国各地から3,042人のランナー、ウォーカーが参加しました。

午前9時から始まった開会式では、スケジュールの都合でご参加いただけなかった五木ひろしさんから届いた応援メッセージが上映されたほか、来賓の方々から参加者に激励の言葉が贈られました。

また、表彰式終了後には、ゲストの錦野旦さん、有森裕子さんによるミニトークショーも開催され、お二人の軽快なトークに会場は笑いに包まれていました。

当日は晴天に恵まれ、参加者たちは潮風を肌で感じながら、風光明媚な海岸線コースで健脚を競ったり、景色を眺めながらウォーキングを楽しんだりしていました。



↑会場を盛り上げた錦野さんと有森さんの軽快なトーク



↑目立った格好で会場を沸かせたランナー



↑給水所で参加者と交流する錦野さん



↑選手宣誓を行う林さん親子



↑見事1位でフィニッシュ！



↑一斉にスタートするランナーの皆さん



↑海岸線を快走するランナーの皆さん

ボランティアの皆さんありがとうございました

美浜・五木ひろしふるさとマラソンは、町内の区や団体、事業所等を中心とした、総勢約600人のボランティアスタッフによって運営されています。

今回も、大会会場をはじめ、救護所や給水所、駐車場、コース等、それぞれの持ち場で、さまざまな業務を行っていただきました。

早朝よりご協力いただきました皆さん、本当にありがとうございました。



Tシャツ配布



駐車場



表彰式補助



消防団、防犯隊による会場警備



給水所



救護所



荷物預かり



選手受付



チップ回収

スタッフインタビュー



竹波給水所
北田区の皆さん
(左から) 森下喜嗣さん、高橋秀一さん、鳥井國夫さん、吉田寛司さん

今回は天気も良く、給水係に参加することができて良かったです。
復路では、一生懸命走るランナーの人が自分たちの出す水を飲んで、また頑張って走る姿に感動しました。



丹生特設会場ゴール係
ジュニアリーダーズクラブの皆さん
(左から) 林祐子さん、山口結女さん、田辺れあさん

今大会では、JRCのみんなで色々な係を分担しました。
普段マラソン大会等に参加しないので、改めて選手や裏方の皆さんの大変さが分かりました。



PRセンター救護所
若狭医療福祉専門学校の皆さん
(左から) 森下いのりさん、岩崎日富さん

初めてボランティアに参加しました。
大きなけがや事故もなく無事終わることができて良かったです。
頑張って走っている選手を応援したり、普段あまりすることのない貴重な経験になりました。

ウォーキングの部を新設

今年度の美浜・五木ひろしふるさとマラソンでは、20kmの部を廃止し、ウォーキングの部を新設しました。

新たな部門を作るきっかけとなったのは、五木ひろしさんの参加者の皆さんへの思いでした。ランナーとして参加される方はもちろん、高齢の方や運動が得意でない方等にも、気軽に参加して交流を深めながらイベントを満喫してほしいという思いを受け、実行委員会が検討を進めて開催に至りました。

当日、ウォーキングの部に参加された皆さんは五月晴れ(五木晴れ)の空の下、周囲の人と楽しそうにコミュニケーションをとりながら汗を流していました。



初開催のウォーキングの部に夫婦で参加した
中尾良昭さん、淳子さん
(兵庫県)

偶然ネットで見かけて、参加を決めました。
海が近いので、磯の香りを感じながら気持ちよく歩きました。来年もぜひ参加したいと思います。



潮風を感じながらウォーキングを楽しむ参加者



いざスタート!

記録(敬称略)

部門	出走者数(人)	優勝者	タイム(分・秒)
10km29歳以下男子	233	村山 悠斗 (愛知県)	32:21
10km30歳代男子	160	網谷 敏宏 (美浜町)	34:01
10km40歳以上男子	691	日比 健一 (愛知県)	36:50
10km39歳以下女子	36	河村奈津紀 (愛知県)	40:08
10km40歳以上女子	92	金森 淑子 (岐阜県)	43:58
5km29歳以下男子	179	岡山 大介 (愛知県)	16:17
5km30歳代男子	159	伊東 和哉 (愛知県)	17:41
5km40歳以上男子	460	馬淵 直也 (岐阜県)	17:12
5km39歳以下女子	59	馬淵 裕子 (岐阜県)	18:50

部門	出走者数(人)	優勝者	タイム(分・秒)
5km40歳以上女子	77	山田ゆき江 (愛知県)	21:40
3km50歳以上男子	169	ムニツキ ジョヴァンニ (美浜町)	10:34
3km一般女子	90	浜頭 佳子 (小浜市)	13:40
3km中学生男子	14	雨澤 優太 (三重県)	10:00
3km中学生女子	13	山本あやか (和歌山県)	12:42
1.5km小学生男子	24	小林 漣 (敦賀市)	5:11
1.5km小学生女子	28	吉澤真結子 (敦賀市)	6:12
1.5km親子	294	計測無し	
ウォーキング	264	計測無し	

参加者インタビュー



第1回から毎年来ています!
左・橋本久美子さん (東京都)
右・中村 絹江さん

五木さんの「ええとこやろ美浜」の言葉のとおり、海が近くて民宿の料理がとてもおいしいので、毎年訪れるのを楽しみにしています。
近年は完走が難しかったのですが、ウォーキングの部ができたので、完歩目指して一生懸命歩きます。



親子で出場された
左・久保田 泉さん
中・久保田 結陽さん (奈良県)
右・久保田 想来さん

以前、敦賀に住んでいたときに参加して以来となります。子どもたちと一緒に走ろうと思い、参加を決めました。
疲れたけど、楽しく走ることができました。



1.5km小学生男子の部、3km中学生男子の部で入賞した
左・大野 蒼来さん(中寺)
中・大同 陸斗さん(木野)
右・大同 悠生さん

入賞はしましたが、タイム的に満足いく結果ではなかったです。1位になれなくて残念でした。来年こそは、優勝できるように頑張ります。

美浜町地域防災計画を見直しました

平成30年に発生した福井豪雪や県内の原子力施設の状況等を踏まえ、町では「美浜町地域防災計画」の見直しを行いました。今月号では、同計画見直しの概要についてお知らせします。

※お問い合わせ先 町エネルギー政策課 防災・原子力対策室(担当・上光/田村) ☎32-6716

美浜町地域防災計画とは

美浜町地域防災計画は、自然災害や原子力災害の予防、災害応急対策及び災害復旧等の計画的・有効的な実施により、住民の生命・身体・財産の保護や、災害による被害の軽減を目的に町が策定しているものです。同計画は、国や県の防災計画との整合性を図るとともに、近年の災害発生状況を踏まえた対策を講じるために、随時見直しを行っています。

町の計画は「一般災害対策計画」、「震災対策計画」、「原子力災害対策計画」の3つに分かれており、災害の予防や応急対策、復旧等(原子力災害については、事前対策、応急対策、中長期対策)の計画を定めています。なお、同計画については、町のホームページに掲載していますのでご覧ください。



美浜町地域防災計画見直しの概要

●一般災害・震災対策

今回は、国の防災基本計画や県の地域防災計画の見直し及び災害対策基本法の改正に伴う見直しを行いました。

■自主防災組織等整備計画の充実

- ①自主防災組織の防災リーダー育成
自主防災組織を充実させるため、活動の中心的な役割を果たす防災リーダーを育成することを追記しました。
- ②地域団体による防災活動の推進
町内の自主防災組織及び町内に所在する事業所が作成した地区防災計画を、町地域防災計画に位置づけるよう団体から提案を受け、町が必要があると認めるときは、町地域防災計画に地区防災計画を定めることを追記しました。

■平成30年2月豪雪を踏まえた見直し

- ①交通対策の充実
鉄道及びバス事業者に対し「雪害に関する事業継続計画」等の見直し及び除雪用資器材の整備を行うことを追記しました。
- ②農業における雪害予防対策の促進
雪や風に強いハウスの整備、融雪装置やハウスの天井を支える支柱の点検、ビニールの除去等を農業者へ指導することを追記しました。
- ③地域ぐるみによる雪害予防対策の推進
集中的な降雪が予想される場合には、個々の住民による対策のみでなく、企業や事業者においても、事業継続のための体制構築に努めることを追記しました。



↑自主防災組織での訓練の様子

■防災知識普及計画の充実

災害による人的被害を軽減する方策は、住民の避難行動が基本となることを踏まえ、住民に対する啓発活動や分かりやすい情報発信を行うことを追記しました。

また、学校における防災教育指導内容の整理や指導時間の確保等、防災に関する教育の充実に努めることを追記しました。



↑平成30年2月豪雪時の自衛隊による救助風景

●原子力災害対策

今回は、国の原子力災害対策指針と県の地域防災計画(原子力災害対策編)及び福井県広域避難計画の見直しに伴うもののほか、町の防災組織体制の見直しを行いました。

■近隣の原子力施設の運転や廃止措置の状況を踏まえた見直し

①災害対策を実施する地域の範囲の見直し

運転を終了し、国から廃止措置計画の認可を受け、かつ、使用済燃料が十分な期間冷却されたと認められる原子力施設については、災害対策重点区域をおおむね30km圏内から5km圏内に縮小しました。

原子力施設	見直し前	見直し後
美浜発電所1号機、2号機	町内全域(30km圏内)	丹生、竹波、菅浜(5km圏内)
敦賀発電所1号機	町内全域(30km圏内)	町内該当なし(5km圏外)
ふげん	町内全域(30km圏内)	町内該当なし(5km圏外)

②各発電所の緊急事態区分の見直し

各発電所を、稼働している発電所、停止している発電所、運転を終了し廃止措置が行われている発電所、ナトリウム冷却型高速炉(もんじゅ)に分類し、緊急事態を判断するレベル区分を見直しました。

■緊急時対応における事態区分の基準の見直し及び警戒事態の対応を追記



警戒事態(第1段階)の判断をするための地震発生の基準を「福井県で震度6弱以上」から「美浜町、敦賀市、おおい町(発電所立地市町)で震度6弱以上」に変更しました。

また、警戒事態発生時の町内保育園・小中学校の児童生徒の保護者への引き渡し及び一時滞在者(観光客等)への帰宅呼びかけの実施を追記しました。

■地震や大雪等の自然災害発生時における原子力災害対応を追記

避難等の指示が出ている中で、暴風雪や大雪等の特別警報が発令された場合は、安全が確保されるまでは屋内退避を優先することを追記しました。

屋内退避の指示が出ている中で、地震等の自然災害により、緊急の避難が必要となった場合は、町が避難指示を行えることを追記しました。



シリーズ「エコドライブ」②

運転操作以外でのエコドライブ

美浜の環境

シリーズ 116 environment

先月号では、運転時のエコドライブについて紹介しました。

エコドライブとは燃費を向上させるために行う工夫のことであり、アクセルやブレーキの踏み方が重要になりますが、それ以外にも押さえるべきポイントがいくつかあります。

今月号では、運転操作以外に取り組めるエコドライブについてご紹介します。

③ **タイヤの空気圧から始める**
点検・整備
タイヤの空気圧不足は、燃料消費量の増加につながります。適正な空気圧で走行するために、定期的にチェックする習慣を付けましょう。また、エンジンオイルやオイルフィルター、エアクリーナエレメント等の定期的な交換も燃費の改善につながります。

② **空気抵抗を減らそう**
車体の空気抵抗が増加することで、燃料消費量が多くなるため、使わないキャリアやルーフボックス等を外すよう心掛けましょう。また、高速走行時に窓を開けて走行することは、より多くの空気抵抗を受ける要因となります。高速走行の際は、窓を閉めて外気導入にする等の工夫をしましょう。

① **不要な荷物は積まずに走行**
重い車ほど加速時の抵抗が大きくなるため、アクセルを強く踏み込みがちになり、燃料消費量が多くなります。ゴルフバッグやキャンプ用品等の荷物は、適宜、車から降ろすように心掛けましょう。

運転操作以外のエコドライブ

⑤ **無駄なアイドリングはやめよう**
待ち合わせや荷物の積み下ろし等による駐車車の際は、アイドリングをやめましょう。10分間のアイドリングで、130cc程度の燃料を消費します。また、近年販売されている乗用車は、基本的に暖機運転を行う必要がありません。エンジンをかけたらすぐに発車しましょう。

④ **エアコンの温度設定はこまめに調節しよう**
エアコンの使用は、多くの燃料を消費します。夏場は必要以上に車内を冷やさないように、小まめに設定温度を調節しましょう。また、車に備え付けられているエアコンは、車内を冷却・除湿する機能です。冬場に暖房機能が必要な場合は、エアコンスイッチ（A/Cボタン）をオフにしましょう。

③ **できることからコツコツと**
多くのエコドライブを紹介しましたが、一度にすべてを実践しようとすると大変です。そのため、効果の高いエコドライブについて下表にまとめました。まずは効果が高く、実践できそうな内容から始めて、徐々に実施項目を増やしていきましょう。

燃費消費量削減の目安

パターン別エコドライブ	燃料消費量削減率	実施方法	
運転操作	発進時	13%	発進時は一呼吸置き、アクセルを徐々に踏み込む
	巡航時	17%	速度変動の少ない運転をする
	停止時	14%	アイドリングストップ
その他	出発前	15%	暖機せずに走行を開始する
	エアコン	14%	気候に合わせて適度に使用する

参考)エコドライブポータルサイト・レクーメディアHP

※お問い合わせ先
町住民環境課(担当・藤村)
☎32-6703

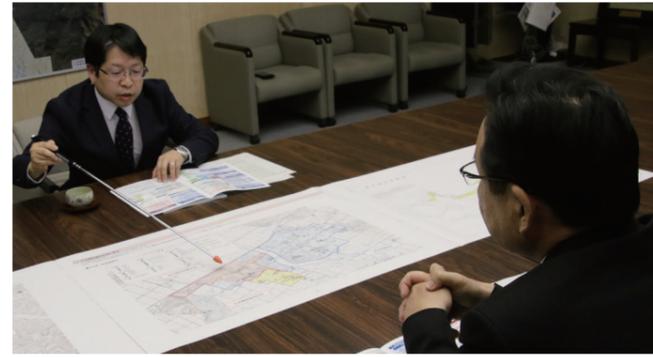


コンパクトシティの実現に向けて

「美浜町立地適正化計画」の策定を報告

■お問い合わせ先
町土木建築課
にぎわい拠点整備室(担当・和多田)
☎32-6707

4月15日に「美浜町立地適正化計画」の策定に伴った町長への報告会が開催されました。町では3月に、効率的な居住機能や都市機能の誘導を進めることを目的に、美浜町立地適正化計画を策定しました。策定の背景には、人口減少によるコミュニティの衰退や集落生活圏の生活サービスの確保等の課題があります。こうした課題を解決するために、住宅や医療・福祉施設、商業施設等をまとめて立地(誘導)させ、まちの機能を集約し、高齢者をはじめとする住民が、公共交通を利用して医療・福祉施設や、商業施設等にアクセスしやすいまちづくりが必要となります。本計画では、今後の美浜町のまちづくりを実現するための具体的な区域設定等が定められています。



↑ 戸嶋町長に計画の説明を行う川本委員長(左)

クコメントの募集や委員会での会議を重ねてきました。当日は同委員会の川本委員長(福井大学教授)から計画策定の報告及び概要の説明がありました。報告を受けた戸嶋町長は「人や経済の流れが町外へ向かっている傾向がある。計画に沿って評価・改善等を行いながら、既存の施設を生かしたコンパクトなまちづくりを進めていきたい」と述べました。



集落の特徴を踏まえた健康づくり

「げんげん歩楽寿推進集落」として4集落を指定

■お問い合わせ先
町健康づくり課
(担当・長谷川)
☎32-6713

4月23日に「げんげん歩楽寿」の推進集落として、久々子区、久保区、小三ヶ区、太田区の4集落を指定しました。町では、平成25年度から、適正な塩分摂取(減塩)と適正なエネルギー摂取(減量)により健康増進を図る「げんげん運動」に取り組んできました。昨年度からは、この「げんげん運動」の「食」を強化(野菜の摂取量増加等)し、運動をプラスした「げんげん歩楽寿」の取り組みを始めています。今回の指定は、「げんげん歩楽寿」を町全体に広めるため町が行ったもので、指定期間は、平成31年4月23日から令和2年3月31日までです。推進集落では、食生活や運動、保健指導等の生活習慣改善に関する講座や、家庭の味噌汁や尿中の塩分測定、集落での健診受診勧奨等の活動を主とし、各集落の特徴や課題を踏まえた独自の取り組みにより生活習慣病の予防及び改善を目指します。当日は、戸嶋町長が推進集落の区長に指定書とのほり



↑ 推進集落に指定された4集落(左から久々子区、久保区、小三ヶ区、太田区)

手渡し「町の活性化のためにも健康長寿が第一である。推進集落の皆さまには、子どもから高齢者まで一体となり、健康づくりに対する意識醸成に取り組んでいただきたい」と述べました。町では、今後も推進集落と連携を図りながら、各種取り組みへの支援を行い、町全体への「げんげん歩楽寿」の普及に努めていきます。

美浜発電所の状況



美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	第25回定期検査中(平成23年5月14日～)

第200回美浜町原子力環境安全監視委員会を開催

5月10日に、第200回美浜町原子力環境安全監視委員会を町役場で開催しました。

今回の委員会では、発電所の周辺環境への影響等に関する福井県原子力環境安全管理協議会の報告のほか、美浜発電所1・2号機の廃止措置や3号機の安全性向上対策工事の状況について関西電力㈱に、高速増殖原型炉もんじゅの状況等について日本原子力研究開発機構に説明を求めました。

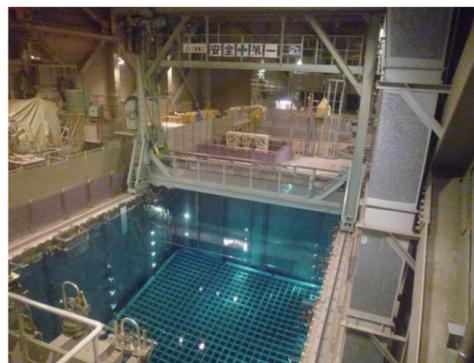
委員会での主な質疑応答は次のとおりです。

美浜発電所1・2号機の廃止措置計画について(関西電力㈱)

問1 美浜発電所1号機で保管している使用済燃料が十分に冷却されている状況を踏まえて、使用済燃料プールの冷却を停止する計画であるが、万が一、プールの損傷等によりプールから水が無くなった場合に、燃料の安全に問題はないのか。

答1 万が一、プールの水位が下がった場合は、給水することとしており、基本的には水は無くならない想定である。仮に給水ができずにプールの水が無くなった場合は、燃

料の温度上昇が想定されるが、燃料の健全性が損なわれるような温度にはならないことが、国の審査により確認されている。



↑使用済燃料プール

問2 使用済燃料は、いつまでプールで保管するのか。

答2 廃止措置計画は約30年間の作業を4段階に分けて進めており、使用済燃料の搬出は第2段階の期間(2022年度～2035年度)に予定している。

もんじゅの廃止措置計画等について(日本原子力研究開発機構)

問3 燃料体の取り出し作業については、定期検査終了後に再開され、1日に取り出す燃料体の数を昨年度より増やす計画であるが、取り出し装置の連続運転によるトラブルや作

業班を増やすことによる作業員の経験不足について、問題はないのか。

答3 1日に取り出し作業を連続して行うことについては、昨年度に試行しており、順調に完了している。設備については、連続稼働による新たな問題は発生していない。

また、作業員の体制についても、3班から5班体制に変更するが、全作業員が昨年度の作業にも従事しており、作業経験については問題ないと考えている。新しい作業については、模擬訓練を十分に行い、作業に移る計画である。



↑関西電力㈱から説明を受ける委員

本委員会では、今後も国の動向をはじめ、発電所の廃止措置作業等、原子力発電を取り巻く課題や問題等について適宜確認していきます。

お知らせ

Mihama Information

募集や案内等、さまざまなお知らせをお届けします。

町役場各部署直通電話番号

総務課	32-6700
まちづくり推進課	32-6701
美浜創生戦略課	32-6715
エネルギー政策課	32-6716
税務課	32-6702
住民環境課	32-6703
福祉課	32-6704
健康づくり課	32-6713
観光戦略課	32-6705
産業振興課	32-6706
土木建築課	32-6707
教育政策課	32-6708
生涯学習課(なびあす内)	32-1212
出納室	32-6710
議会事務局	32-6711
上下水道課	32-1341

町各施設電話番号

はあとびあ	32-3111
なびあす	32-1212
町立図書館(なびあす内)	32-0083
きいばす	39-1116
丹生診療所	39-1301
東部診療所	37-2911
総合体育館	32-3200
エコクル美方	45-2300
子育て支援センター	32-0192
若狭国吉城歴史資料館	32-0050
歴史文化館	32-0027
給食センター	32-2111

子育て支援センターの催しをお知らせします

○育児講座

◆「救急救命士さんのおはなし」

●日時 6月19日(水)
午前10時～11時

- 会場 はあとびあ
- 対象 どなたでも
- 講師 美浜消防署 救急救命士
- 内容 家庭で起こりやすい乳幼児の事故や万が一のときの対処法、AEDの扱い方等について学びます。
- 費用 無料
- 申込期間 6月3日(月)～6月14日(金)

○さくらんぼひろば

◆「みんなあつまれ!」

●日時 6月5日(水)
午前10時～11時

- 会場 はあとびあ
- 対象 町内在住の在宅児、保護者
- 内容 みんなで体操をしたり、かけっこをしたりします。
- 定員 子ども60人
- 申込期間 5月20日(月)～6月4日(火)
- 定員になり次第締め切ります。
- お問い合わせ先 子育て支援センター(担当・宇佐美)

活き活き健康教室が始まります

町では、介護予防を目的として、活き活き健康教室を始めます。楽しく体を動かしましょう。

●日時 6月13日(木)、20日(木)
27日(木)

- 日 時 午前9時30分～10時45分
- 場 所 はあとびあ
- 持 物 上履き、飲み物
- 服 装 動きやすい服装
- 対 象 65歳以上の方
- その他 参加費無料

●お問い合わせ先 町福祉課 高齢者支援センター

(担当・藤木)

教育委員会からのお知らせ

4月18日に開催された第4回美浜町教育委員会では、次の議案を審議し、すべて議決されました。

- ▼議案第15号 平成31年度福井県義務教育諸学校教科用図書採択嶺南地区協議会の設置について
- ▼議案第16号 平成31年度福井県義務教育諸学校教科用図書採択嶺南地区協議会の協議結果の尊重について
- ▼議案第17号 平成31年度美浜町給食センター運営委員の委嘱について

●お問い合わせ先 町教育政策課(担当・浜野)

32-6708

法改正に伴う
喫煙場所の制限について

平成30年7月に公布された「健康増進法の一部を改正する法律」により、次のとおり喫煙場所を制限します。喫煙は、本人に病気を引き起こすだけでなく、喫煙していない人にも受動喫煙による病気のリスクがあります。望まない受動喫煙防止のため、ご協力をお願いします。

施行日	対象施設	制限内容
令和元年7月1日	学校・病院 児童福祉施設 役場庁舎等	敷地内禁煙
令和2年4月1日	飲食店等多数の人が利用する施設等	原則屋内禁煙・ 屋内喫煙専用室の明示

●施行日・対象施設・制限内容

※お問い合わせ先

町健康づくり課(担当・山本)
☎32-6713

「クールビズ」に
ご協力をお願いします

町の公共施設では、地球温暖化問題に対処し、環境と共生するビジネススタイルの定着を図るために、クールビズ(夏季の適正冷房による軽装勤務)を実施しています。

●実施期間

5月1日(水)～9月30日(月)

●取り組み内容

- ・適正冷房(28℃以上)の実施
- ・適正冷房に応じた軽装(職員としての信用と品位を損わない服装)での勤務

町の公共施設をご利用いただく皆さんにも、適正冷房へのご理解とご協力をお願いします。

また、会議等のご案内をさせていただく場合に、軽装でのご出席をお願いすることがあります。その際には、適正冷房に応じた軽装でのご出席をお願いします。

※お問い合わせ先

町総務課(担当・山口)
☎32-6700

「児童手当・特例給付現況届」
の提出をお願いします

児童手当等の現況届は、前年の所得と6月1日現在における児童の養育状況等を確認するものです。

6月分以降の支給を受けるために必要ですので、必ず期限までに持参又は郵送で提出をお願いします。

●提出期限

6月28日(金)必着

●提出書類

- ・現況届
- ・受給者(保護者)の健康保険被保険者証(写)

※お問い合わせ先

町福祉課(担当・浜野)
☎32-6704



「2019年工業統計調査」及び
「経済センサス・基礎調査」に
ご協力をお願いします

国では、令和元年6月1日を基準に「2019年工業統計調査」を実施します。

この調査は、国の製造業の実態を明らかにすることを目的とし、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されます。

●対象

町内で製造業を営む事業所

○経済センサス・基礎調査

今年度、総務省統計局では「経済センサス・基礎調査」を実施します。

この調査は、調査員がすべての事業所の活動状態を实地で確認し、新たに把握した事業所等一部の事業所に調査票を配布するものです。

皆様の調査へのご理解、ご回答をお願いします。

●対象

町内すべての事業所

※お問い合わせ先

町まちづくり推進課(担当・志賀)
☎32-6701

物忘れ相談会を開催します

●日時 6月28日(金)
午後2時～3時

●会場 なびあす

●対象

町内在住で、物忘れや認知症について不安のある人またはその家族

●費用 無料

●定員 2人

●内容

敦賀温泉病院と高齢者支援センターの専門のスタッフが対応します。個別相談できますので、お気軽にご相談ください。

●その他

事前申込が必要です。詳しくはお問い合わせください。

※お問い合わせ先

町福祉課 高齢者支援センター
(担当・藤木)
☎32-6704



防災行政無線を用いた全国一斉の
緊急情報の伝達試験を実施します
【日時】 6月18日(火) 午前10時頃(緊急地震速報)

実施日時	情報伝達手段	放送内容
6月18日(火) 午前10時頃	防災行政無線 及び 音声告知放送	<チャイム>こちらは防災美浜町です。ただ今から訓練放送を行います。 <緊急地震速報チャイム音> 「緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です。」(3回) こちらは防災美浜町です。これで訓練放送を終わります。<チャイム>

注)当日は、美浜町以外の地域でも、全国一斉に伝達試験が実施されます。

※お問い合わせ先 町エネルギー政策課 防災・原子力対策室(担当・田村) ☎32-6716

～未来に役立つチカラをつけよう!～
きいぱす ロボットプログラミング講座inきいぱす

参加費
無料
※入館料は別途
必要です

WeDo2.0 編

日時 6月22日(土) 午前10時～午後3時
対象 小学1年生～3年生
定員 30人
内容 エネルギーに関わる簡単なロボット教材を組み立て、プログラミングソフトでロボット制御を体験しよう。

EV3 編

日時 6月30日(日) 午前10時～午後3時
対象 小学4年生以上(一般・シニア含む)
定員 30人
内容 光・距離・角度・接触を感知する入力センサーと音・光・モーターの出力ができるロボット教材を利用し、プログラミングソフトで基本的なロボット制御を体験しよう。

申込方法 ①きいぱす HP にて所定の様式を印刷し、必要事項記入の上 FAX にて送付
② E-mail にて必要事項(学校名又は所属名、年齢、参加者氏名、保護者氏名、住所、親子参加の有無、電話番号、メールアドレス又はFAX番号、参加希望講座)を記載の上、送信

注意事項 ①昼食が必要となります。(正午～午後1時にお昼休憩)
②小学生は保護者同伴でご参加ください。
③参加申し込みは6月18日(火)までにご送付ください。
④申し込み順で定員になり次第、受け付けを締め切ります。

※お問い合わせ先 きいぱす(担当・村井) ☎39-1116 Fax39-1117
E-mail kiipasu-m@town.fukui-mihama.lg.jp

放送大学 10月入学生募集のお知らせ

放送大学では、10月入学生を募集しています。

※資料請求を無料で行っていただけます。お気軽にご請求ください。

●出願期間

6月15日(土)～9月20日(金)

※お問い合わせ先

放送大学福井学習センター

☎0776-22-6361

がん患者相談支援のお知らせ

○遺族サロン

がんで身内の方や親しい方を亡くした方を対象に、「遺族サロン」を開催します。同じ経験をした方同士で思いを話してみませんか。ぜひご参加ください。

●日時 6月11日(火)

午後1時～3時

●場所

福井県看護協会1階多目的ホール
(福井市北四ツ居町601)

●費用 無料

●申し込み 不要

※お問い合わせ先

福井県看護協会

☎0776-54-8620

「おちゃっとサロン」「フィリピン」が開催されます

●日時 6月29日(土)

午後2時～3時30分

●場所

福井県国際交流嶺南センター
ター1(敦賀市神楽町2丁目2・4アクアトム2階)

●定員 20人(先着申し込み順)

●費用 無料

●内容

・フィリピンの紹介
・バンブーダンス
・フィリピンの食べ物等の試食

※お問い合わせ先

福井県国際交流嶺南センター

☎21-3455



6月1日は「人権擁護委員の日」
特設人権相談所開設のお知らせ

●日時 6月4日(火)
午後1時～3時

●会場 はあとびあ

●対象 どなたでも

●内容

人権擁護委員が、いじめや体罰、暴行、虐待、差別に関するトラブル等、さまざまな相談に応じます。

●費用 無料

●その他

秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

※お問い合わせ先

福井地方法務局

☎0776-22-4210

町住民環境課(担当・馬野)

☎32-6703



「県内一斉!相続に関する講演会及び相続登記等相談会」が開催されます

●開催日 6月29日(土)

●場所

福井地方法務局敦賀支局
(敦賀市松栄町7-28)

○相続に関する講演会

●時間

午前10時30分～午後2時30分

●内容

第1部「相続(遺言)について」
第2部「法定相続情報証明制度について」
第3部「相続登記について」

●費用 無料

●申し込み 不要

○相続登記相談会

●時間 午前10時～午後4時

●内容

相続登記や法定相続情報証明制度、遺産分割協議に関するもの等について相談を受け付けます。

●相談員 司法書士、税理士等

●その他 相談無料(予約制)

※お問い合わせ先

【相談予約】福井県司法書士会

☎0776-43-0601

【予約以外】福井地方法務局

☎0776-22-5174

狩猟免許試験が実施されます

●免許の種類

免許の種類	使用できる猟具の種類
網猟免許	むそう網、はり網、つき網、なげ網
わな猟免許	くくりわな、はこわな、はこおとし、囲いわな
第一種銃猟免許	ライフル銃、散弾銃、空気銃(圧縮ガス銃を含む)
第二種銃猟免許	空気銃(圧縮ガス銃を含む)

●対象者

- ①県内に住所を有する満18歳以上
(※)の方で、新たに網猟免許または、わな猟免許を取得しようとする方
 - ②県内に住所を有する満20歳以上
(※)の方で、新たに第一種銃猟免許または、第二種銃猟免許を取得しようとする方
 - ③現に取得している狩猟免許と異なる種類の免許を取得しようとする方
- (※)試験日現在の年齢

●試験日時・会場・申込期間

	第1回	第2回
試験日	7月15日(月・祝)	8月11日(日・祝)
試験時間	午前9時30分～午後4時30分	午前9時30分～午後4時30分
試験会場	福井県立大学 永平寺キャンパス	リブラ若狭
申込期間	5月8日(水)～6月14日(金)	5月8日(水)～6月28日(金)

●試験内容

適性試験、知識試験、技能試験

●その他

試験実施要領及び申請書は、嶺南振興局二州農林部林業水産課または(一社)福井県猟友会で配布しています。詳しくはお問い合わせください。

※お問い合わせ先

嶺南振興局二州農林部林業水産課
町産業振興課(担当・田邊)
☎22-0291
☎32-6706

みはま土曜歴史文講座

受講料 無料
※展示室への入室には入館料が必要です

みはま “郷育プログラム” 関連講座

町歴史文化館では、みはま郷育プログラム関連講座の一環として、歴史講座を開講しています。美浜町や若狭地方の歴史・文化を学び、郷土への理解を深める場となっております。お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

座学 みはま、発掘調査でわかった万葉の時代(みはま発掘速報展関連講座)

日時 6月15日(土)午前10時～11時30分
講師 松葉 竜司 学芸員(美浜町歴史文化館)
会場 美浜町歴史文化館 研修室2
内容 新元号の出典となった『万葉集』が編纂された頃の美浜町の歴史を発掘調査の成果から解説します。
定員 40人

座学 なるほど民俗学 夏の行事編

日時 6月29日(土)午後1時30分～3時
講師 橋本 裕之氏 (美浜町伝承文化継承アドバイザー)
会場 美浜町歴史文化館 研修室2
内容 民俗学の立場から美浜町に馴染み深い夏のさまざまな民俗行事を語ります。
定員 40人

※事前に町歴史文化館まで申し込みをお願いします。(会場に余裕がある場合、当日受付可)

※お問い合わせ先 町歴史文化館(担当・松葉) ☎32-0027

↓堂々とした演技を見せる子ども役者



堂々の舞台を披露
早瀬子供歌舞伎

5月5日に、日吉神社（早瀬）で山王祭礼が行われ、町の無形民俗文化財の「子供歌舞伎」が奉納されました。当日は、午前8時から曳山が区内を巡行。日吉神社前に着くと、化粧を施しきらびやかな衣装をまとった子ども役者による「寿式三番叟」が上演されました。凜とした子ども役者の演技に、観客からは盛大な拍手が送られました。

↓特設ステージで行われた新風によるエイサー（上）と登山口周辺に咲き誇るシャガの花（下）



歴史のロマンを感じて
佐柿国吉城まつり

5月5日に、佐柿国吉城まつりが若狭国吉城歴史資料館周辺で行われました。この催しは、国吉城とその周辺地域の歴史や自然を楽しんでもらおうと佐柿区が毎年開催しているものです。当日は、国吉城址を通る御嶽山登山やライブイベント、記念講演、国吉うどんの振る舞い等が行われ、来場者は歴史と自然を満喫していました。

↓簡単なプログラミングソフトを使ってロボットを動かす参加者



大型連休を満喫
きいばすフェスタ
わんぱくフェアin美浜・きいばす

5月3日と4日に、きいばすフェスタとわんぱくフェアin美浜・きいばすが、きいばすと特設会場（丹生）で開催されました。両会場では、きいばすの体験プログラムやVR体験、戦隊ショー、パドルボート・アクアロール体験等が催され、大型連休を利用して訪れた参加者約14,500人は思い思いに楽しんでいました。

↓県の無形民俗文化財に指定されている「王の舞」



能舞堂にて王が舞う
弥美神社例大祭

5月1日に、地区の安泰と五穀豊穡を祈願する例大祭が弥美神社（宮代）で行われました。令和初となる例大祭では、降雨の影響で「王の舞」が34年ぶりに能舞堂で奉納されました。そのほか、佐柿区と坂尻区自治会による「幣押し」や上野区による「獅子舞」等が奉納され、訪れた観客を楽しませていました。

↓吉川農林水産大臣（左）から認定証を受け取る戸嶋町長



三方五湖での伝統漁法継承等が評価
日本農業遺産認定証授与式

平成31年2月に三方五湖地域が「日本農業遺産」に認定され、その認定証授与式が4月19日に農林水産省で開催されました。日本農業遺産は、日本の伝統的な農林水産業を営む地域を認定するもので、三方五湖地域では、塩分濃度が異なるそれぞれの湖の特性に応じた漁業が営まれていることや、伝統的な漁法が継承されていること等が評価されました。認定証授与式では、三方五湖世界農業遺産推進協議会副会長である戸嶋町長が認定証を受け取りました。

↓大きなごみを解体し収集する参加者たち



美しい三方五湖を守るため
三方五湖一斉清掃

4月14日に、三方五湖一斉清掃が行われました。この活動は、三方五湖の環境と景観の保全を目的に三方五湖保全対策協議会が主催したもので、町内外の団体や企業等17団体、約340人が参加しました。参加者は久々子湖や日向湖の周辺を清掃し、可燃ごみ約570kg、不燃ごみ約180kgを収集しました。参加者の皆さん、ご協力ありがとうございました。

↓地元の食材等を求め大勢の人で賑わう会場



美浜の旬がここにある
美浜ハートフル朝市開場式

4月21日に、地元でとれた新鮮野菜や魚介類等を販売する「美浜ハートフル朝市」の開場式が水神公園広場（久々子）で開催されました。今回で31回目を迎えるこの朝市は、地元農家や漁業団体等で構成される朝市の会が主催しています。会場には100人を超える人が訪れ、新鮮な野菜や魚介類、花鉢等の商品を買って求めていました。



まちウォッチング
atching



↑久々子湖でのしじみ漁

健康・福祉・子育てに関する情報をお知らせします。

健診の申し込みはお済みですか？

皆さんは健診の申し込みを済ませましたか？
自分では元気だと思っても、急に病気が発覚することもあります。
定期的に健診を受診して、自分の体をしっかりとチェックしましょう。

- 1日でまとめて受診する「**集団健診**」がおすすめです
町では、複数の健診をまとめて受診できる「**集団健診**」を定期的を実施しており、対象となる方には、個別に健診受診希望調査票を送付しています。
まだ申し込みがお済みでない方は、町健康づくり課まで申し込みをお願いします。

集団健診実施日

日程	会場	受付時間	特定健診 長寿健診 フレッシュ健診 一般健診	がん検診				
				肺	胃	大腸	子宮	乳
6月17日(月)	体育センター	8:30~10:00	●	●	●			
		13:00~13:50			●	●	●	
6月22日(土)	東部診療所	8:00~10:00	●	●	●			
		13:00~13:50			●	●	●	
7月9日(火)	はあとびあ	8:30~10:00	●	●	●			
7月27日(土)	はあとびあ ※午後からレディース健診	8:30~10:00	●	●	●			
		13:00~13:50	●	●	●	●	●	

おそとであそぼ！



子どもは、お散歩や外遊びが大好きですね。
道や公園で普段目にしないものを見つけて「なんだろう？」とドキドキしたり、自然に触れて心が解放されたりすることで、子どもの感性は豊かになります。夕焼けの色や風の強さが毎日違うように、自然は多様性に富んでいて、日々変化し同じ姿を見せることはありません。

子どもは、見える物、聞こえる音だけでなく、肌で感じる風や空気の匂いの変化にも敏感です。子どもが発見した事、感動した事に気付き「お花きれいだね」「カエルが跳んだね」等と言葉にして共感してあげてください。

そのような経験を繰り返す中で、感動を分かち合う喜びを知り、発見した事や驚いた事を人に伝えようとするようになります。

6月は雨が多い季節ですが、子どもたちは雨上がりに長靴を履き水たまりで遊ぶのが大好きです。

カエルやオタマジャクシ等の生き物にも出合えるかもしれません。

子育て支援センターでは、天気の良い日にみんなで散歩に出掛けています。保護者同士で会話を楽しみながら、歩いてリフレッシュしたり、地域の人たちや動物との出会いが生まれたりしています。ぜひ遊びに来てくださいね！



※お問い合わせ先
子育て支援センター(担当・宇佐美) ☎32-0192

地域包括ケアシステムの実現に向けて

地域包括ケアシステムって？

昨今、新聞等で報道されているとおり、日本では諸外国に例をみない早さで高齢化が進行しており、国の社会保障制度の持続が危ぶまれています。

国では、人生90年時代にふさわしい社会への転換を推し進めています。具体的には、高齢者になっても住み慣れた地域で、最期まで自立した生活ができるよう、必要な医療、介護、福祉サービス等を一体的に提供し、すべての世代で支え合っていく社会です。

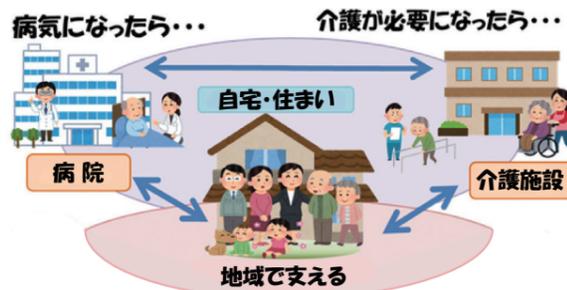
この社会をつくるための仕組みを「地域包括ケアシステム」といいます。全国の市区町村では現在、それぞれの地域に合った「地域包括ケアシステム」の構築に取り組んでいます。

※お問い合わせ先
町福祉課 高齢者支援センター(担当・藤木) ☎32-6704

地域包括ケアシステムのポイントは「**互助**」と「**自助**」

社会福祉は「**自助**・**互助**・**共助**・**公助**」の4つを、バランスよく組み合わせて行われてきました。

今後は「地域包括ケアシステム」の考え方に則り、地元やボランティア、NPO等、住民同士で支えあう「**互助**」と、普段から自分の健康に注意を払い、自立した生活を維持する「**自助**」の役割が一層高まっています。



↑ 地域包括ケアシステムのイメージ図

風しんの予防接種を受けましょう

町では、風しんの予防接種を受けていない方を対象に、風しんに係る定期の予防接種を実施します。

- **接種対象者** ①抗体検査・予防接種の実施日に美浜町に住民票を有する方
②昭和37年4月2日～昭和54年4月1日までの間に生まれた男性
※今年度は昭和47年4月2日～昭和54年4月1日までに生まれた男性を対象に通知しています。
- **実施期限** 令和4年3月31日まで
- **クーポン有効期限** 令和2年2月29日まで ※クーポン券は毎年度発行します。
- **実施場所** 医療機関の他、事業所健診や特定健診の機会に受けることができます。
抗体検査・予防接種を受ける際には、医療機関や事業所へ**事前に確認**の上、**必ずクーポン券を持参**してください。



注意

風しんの抗体検査・予防接種を受けるには、クーポン券の持参が必要です。
個別に通知されていない対象の方で予防接種等を希望される方は、町健康づくり課までお問い合わせください。

※お問い合わせ先 町健康づくり課(担当・兵田) ☎32-6713

慶弔

4/1~4/30 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
佐々木 眞帆	女	優介・聖子	佐田
中面谷 夏芽	女	直輝・志穂	佐田
柴田 大瑚	男	一輝・鮎美	久々子
梅木 一翔	男	陽一・麻希	丹生

◎ご結婚

氏名(旧姓)	住所
杉木 利至 & (車田) 阿弓	中寺

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
若山 二三枝	佐田	90	木戸朝子
田中和子	竹波	73	田中啓子
藤長和夫	宮代	87	藤長博和
島田 フミノ	栄	86	島田政宏
吉畑 みち	河原市	93	岡崎克己
梅津 友幸	菅浜	41	梅津敏雄
高橋 茂	日向	86	高橋延明
藤原 久美	和田	48	藤原章裕
大同 隆	木野	82	大同昌美
田辺 譲治	日向	85	田辺洋子
山口 君代	大藪	83	山口寛

わが家のアイドル



北川 雄也さん・真美さん
(佐田)の長男

陸斗 ちゃん(1歳2ヶ月)

ニックネームはりっくんだよ!
りっくんって呼ばれるとニコニコ
しちゃうよ! 最近は、公園でパパ
とママと遊ぶのが楽しいんだ〜♥
人が大好きで、誰にでもトコト
コ近寄っていくよ! ペタペタ触る
けど許してね!

町人さん

織田神社例大祭で「王の舞」の
舞い手を務められた

辻原 壮真 さん(佐田)



- *舞い手に決まった時どのように思いましたか?
昔から憧れていたもので、とてもうれしかったです。
- *本番を迎えるまでに苦労したことはありますか?
練習が大変でした。
特に、王の舞の振り付けを覚えるのはとても苦労しました。
- *王の舞を終えてどのような気持ちですか?
最初はとても緊張していたけど、途中からは緊張も解けて、
思い切り王の舞を披露することができました。
練習できてきたことをしっかり出せて、ほっとしています。

●応募方法
クオスの真ん中(2重枠内)に漢字1文字入れると4つの2文字
言葉が完成します。
2つのクオスを解き、使った2つの漢字で美浜町の土地・地区・
場所の名称をつくってください。
はがきに、答えと住所、氏名(お便りも大歓迎!)を書いて、
「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192美浜町
郷市25-25)まで送ってください。
メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。
【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】



締切りは、6月10日(月)(消印有効)です。正解者の中から
抽選で5人の方に記念品をお送りします。
●5月号の答え 上野
●応募者総数は13人で全員正解でした。当選の発表は、
記念品の発送をもってかえさせていただきます。

みはまハートフルクイズ

(例)

	神		永	
	宮	崎		方
迷	宮	殿	恒	
			遠	確
			留	守
				冷

こたえ ○○

昔話 ふるさとよま話 (86)

大宰府と梅花の宴

4月1日、新元号「令和」が発
表され、国書からの初めての出版
に日本中が湧きました。確かに典
拠となった『万葉集』は日本最古
の歌集ですが、それが本場に日本
的なものからの引用なのかとい
うと少し微妙です。新元号の引用箇
所は、巻五「梅花の歌三十二首」
(八一五〜八四六)の前に付した
「序」であり、それは漢文で書か
れています。しかもその「初春の
令月にして、気淑く風和ぐ」とい
うくだりは『万葉集』独自のもの
ではなく、中国の詩文集『文選』
の「是二仲春ノ令月ニシテ、時和
カニ気清メリ」を典拠にしていると
されています。王羲之の「蘭亭序」
を下敷きにしてるともいわれてい
ます。

また、梅にしても中国原産の植
物であり、万葉の時代、おそらく
それは輸入されたばかりの流行の
花でした。『万葉集』に収められた
梅の歌119首を概観してみると、
貴族たちの庭園に梅が植えられ、
それを賞美する宴が催されていた
ことが分かります。そのような宴
の席で梅を歌に詠むこともまた、
中国詩宴を模しており、白梅を雪
に擬えたり、柳や鶯と取り合わせ
たりする歌の表現にも、漢籍の影
響がうかがえます。

仲間を誘っているように見せかけ
て、2年前に妻を亡くし「ひとり」
でいる、梅花の宴の主大伴旅人の
心情を思いやってもいます。
さらにその「妹」への思いは
「妹が家に雪かも降ると見るまで
にここだもまがふ梅の花かも」
(八四四)の歌に引き継がれ、冒頭
の「妹が家」はその前歌の末句
「都しぞ思ふ」という、望郷の念
から連想されたものでした。
つまり、「序」に続く梅花の歌
は、表面的には漢詩の影響を受け
ながら、その根底には、妻を都に
残してきた大宰府官人たちの嘆き
がありました。まさに中国文化を
日本風に「翻訳」した文化が、大
宰府に花開いていたのです。
(明治大学兼任講師 堂野前彰子)



↑大宰府政庁跡(堂野前彰子氏提供)

短歌

かをり歌会美浜支部

- 大粒の霰が屋根を打つ音に
幼も声出す四月の夜に
川崎 和美(久々子)
- 耳悪し我を氣遣ひ呉れし人
今日一日の縁結びて
松下 幸子(久々子)
- 新しい元号令和に我等には
親しみやすい世の中になれ
森田 岩太(佐野)
- 登下校迎への祖母の姿無く
案ずる孫は家路を急ぐ
高木 勝美(新庄)
- 春の陽の海辺の道を車椅子
乗る夫押す妻同じ花見る
田波 耕(竹波)
- 満開の桜の季節めでたきは
新元号の定まり嬉し
山本 善昭(竹波)
- 山の木木は芽吹きて四月入り
咲きしレンゲ田田起こし進む
成田 和夫(中寺)
- 妻と二人車で出かける投票所
浴道の桜満開の中
亀谷 茂(早瀬)
- 内親王と同じ名持つは不遜とふ
伯母に反発過ぎし日思ふ
岸本 和子(松原)
- 白樺のほほえみ帝をねぎらはる
そのお姿に国民は癒さる
三宅 宏(大藪)

■くらしのカレンダー■

令和元年6月

1 (土)	美浜西小学校体育大会(美浜西小学校グラウンド) 美浜中央小学校体育大会 (美浜中央小学校グラウンド)	17 (月)	8:30~住民健診[特定健診、肝炎、肺・胃・大腸・前立腺がん検診](体育センター) 13:00~住民健診[大腸・子宮・乳がん検診、骨密度検査](体育センター)
2 (日)	8:00~ハートフル朝市(久々子水神公園広場)	18 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:30~「心の相談室」※障がい者(児)相談(はあとびあ)
3 (月)		19 (水)	10:00~育児講座 「救命救急士さんのおはなし」 (はあとびあ)※11頁参照 古紙 (東地区)
4 (火)	10:00~ミニさくらんぼ(けやき台第1集会所) 13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:30~「心の相談室」※障がい者(児)相談(はあとびあ)	20 (木)	
5 (水)	10:00~さくらんぼひろば 「みんなあつまれ!ちびっこどうかい」 (はあとびあ)※11頁参照	21 (金)	
6 (木)	8:30~住民健診[特定健診、肝炎、肺・胃・大腸・前立腺がん検診](はあとびあ) 13:00~住民健診[大腸・子宮・乳がん検診] (はあとびあ) 古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	22 (土)	8:00~住民健診[特定健診、肝炎、肺・胃・大腸・前立腺がん検診](東部診療所) 13:00~住民健診[大腸・子宮・乳がん検診 歯科健診](東部診療所) 14:00~志村泉 ピアノリサイタル(なびあす)
7 (金)		23 (日)	8:00~ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (~12:00 エコクル美方)
8 (土)	美浜東小学校体育大会(美浜東小学校グラウンド)	24 (月)	
9 (日)	8:00~クリーンアップふくい大作戦in美浜(町内各地) 8:00~ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30~町民ゲートボール大会 (西郷健康ひろば:予備日7月14日) 8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (~12:00 エコクル美方)	25 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ)
10 (月)		26 (水)	
11 (火)	9:30~保育園開放(みずうみ保育園) 13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:00~司法書士法律相談(はあとびあ)	27 (木)	10:00~2歳児教室(はあとびあ) 13:00~3歳児健診(はあとびあ)
12 (水)	9:30~保育園開放(あおなみ保育園) 古紙 (北・南地区)	28 (金)	13:30~離乳食講習会(はあとびあ)
13 (木)	9:30~保育園開放(せせらぎ保育園) 13:30~育児学級(はあとびあ) 19:30~町民人権講座(なびあす) 古紙 (河原市・南市・栄区)	29 (土)	13:30~みはま土曜歴史文講座(歴史文化館)
14 (金)		30 (日)	8:00~ハートフル朝市(久々子水神公園広場)
15 (土)	10:00~みはま土曜歴史文講座(歴史文化館)	6月の納税 [納期限 7/1(月)] ※納付は口座振替が便利です。 町民税(1期)	
16 (日)	8:00~ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:00~町民ソフトボール大会 (総合運動公園運動場:予備日23日) 14:00~ホロデンコピアノ・リサイタル(なびあす)		

●イベント ●健康診査・検診 ●子ども行事 ●ごみ・資源回収

●行事の予定は、5月16日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。

●網かけの日は、役場はお休みです。

●古紙は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。

●休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

人口の動き

人口総数	前月比
9,462人	(+ 3)
男 4,625人	(+ 1)
女 4,837人	(+ 2)
世帯数	
3,673世帯	(+ 1)
令和元年5月1日現在	

※お詫びと訂正
広報みはま5月号5頁の「ほほえみ」の開館日に誤りがありました。正しくは次のとおりです。
誤：4月27日、29日、30日
5月1日、4日
正：4月27日、29日、30日
5月1日、4日、6日
関係者の皆様方にご迷惑をおかけしたことをお詫びし、訂正させていただきます。

▽表紙の写真
5月11日に行われた織田神社例大祭でのお神輿の様子です。佐田区の男衆が大きな声をあげながら練り歩きました。神輿を担いで階段を駆け上がる時、観客からは大きな歓声が上がりました。

こんにちは
まちづくり推進課です。
広報担当になって約1か月半が過ぎました。写真の撮影や記事の作成等、覚えていくことがたくさんあり、目まぐるしい毎日を送っています。
一方で、今まで知らなかった出来事や行ったことのないイベント等に足を運ぶ機会が多くなりました。取材をとおして美浜の新しいことを知ることができ、非常に楽しくもあります。
広報をご覧になる皆さんにも美浜町の新しい情報を伝えられるよう、広報誌作成に努めていきたいと思っております。(規)